

はじめに

- 地域の教材は生徒の感心や意欲を喚起させることは、今さら言うまでもない。
- 今回は、特に、太平洋プレートの動きが、桑名や桑名周辺の地層・地形に影響を与えていることを理解させたい。
- 陵成中学校での実践を前提に授業展開を組んであるが、「1(2)地層ができるまで-1-、-2-、-3-」を工夫することによって、桑名市内のどこの中学校でも実践できる。
 - ・明正中学校では、-3-、-1-、-2-の順番にすれば良い。
 - ・陵成中、明正中以外の学校では、立地している場所が丘陵地なら陵成中バージョンで、沖積平野なら明正中バージョンで進めれば良い。
 - ・自校のボーリング資料があれば、ぜひそれを活用したい。
 - ・ただし、多度中学校では校区に山地があり、また、長島中学校は輪中であることから、それぞれの学校の特徴を加える必要がある

単元の目標としては、学習指導要領に記載されている内容に加え、次のことを目標としている。

単元目標

- 地形と地層とが対応しており、東海湖の湖底で堆積した地層は丘陵地を、町屋川によって堆積した地層は平野や段丘を形成していることを理解する。
- 桑名にも不整合、断層、しゅうきょくがあることを理解する。
- 太平洋プレートの動きが、桑名や桑名周辺の地層・地形に影響を与えていることを理解する。

先生方にはぜひ実践していただき、授業を受けているときの生徒の様子や、「授業を終えて学んだこと」の記述内容を教えたいいただきたいし、成果と課題を共有したいです。